

# みんなの広場

## 国際交流フェスティバル

### 多文化共生について考えよう

市国際交流協会の設立 30 周年を記念し、市民図書館で国際交流フェスティバルがありました。国際理解や海外協力に関する映画の上映や、JICA海外協力隊のOBやOGによるパネルディスカッション、佐賀大学の留学生などと交流する『国際交流ひろば』などがあり、参加者は子どもから大人まで、多文化共生について理解を深めました。



↑ 活動内容の報告をする JICA 海外協力隊の OB・OG (3月2日)

## 経営戦略としての働き方改革セミナー

### 強い組織は、対話ができる組織

『経営戦略としての働き方改革セミナー』が伊万里商工会議所でありました。これは、生産性向上や人材育成のための働き方改革に取り組む同会議所青年部が、経営者としてのスキル習得を目的に開催したものです。ワークライフバランス認定上級コンサルタントの福成有美さんが、成功事例を紹介しながら若い経営者にアドバイスをしました。



↑ 福成さんの話を熱心に聞く商工会議所青年部の皆さん

## 伊万里・有田地区歯科医師会が歯ブラシを贈呈

### 環境が変わっても歯みがきを忘れずに

伊万里・有田地区歯科医師会が、市内の小学6年生と、新たに小学1年生になる子どもたち全員にと、1050本の歯ブラシを市に寄付しました。これは、進学して環境が変わっても、歯みがきの習慣を忘れないでほしいと贈られたものです。池田盛多<sup>もりた</sup>会長は、「子どものころから、歯みがきを含めて健康を守る習慣を身に付けることはとても大切」と話しました。



↑ 深浦弘信市長（中央）に目録を手渡した池田会長（右から2人目）

## 市民図書館『めばえの日・ぜんざい会』

### 四半世紀のあゆみを市民とともに

市民図書館で『めばえの日・ぜんざい会』がありました。館の起工式が行われたのは今から 25 年前。その時にぜんざいを囲んで夢の実現を喜び合った思いを忘れないようにと、図書館フレンズいまりが毎年この時期に開催しているものです。ぜんざいのふるまいのほか、いすの木合唱団のコンサートや古本市も行われ、多くの来場者でにぎわいました。



↑ いすの木合唱団とおはなしキャラバンの共演でうれしいひなまつりを合唱

うちどく推進講演会

絵本を通して伝えよう あなたへの思いを

市民図書館でうちどく推進講演会がありました。講師は鳥取県境港市の小学校図書館司書で、手作り絵本作家のしまだようこさん。身近にある材料を使った手作り絵本のワークショップや、音楽に合わせた手作り絵本の読み語りを交えた講演がありました。参加者は楽しく絵本に親しみながら、家読が育むさまざまな力などを学んでいました。



「家読は子どもだけでなく大人にも気づきや学びをもたらしてくれます」と話すしまださん



↑親子で作る世界に一つだけの手作り絵本は大事な宝物に

山代緑の少年団と市ソフトボール協会が緑化活動  
ふるさとを愛する豊かな心を育てよう

8年前から地域の緑化活動に取り組む山代緑の少年団が、市ソフトボール協会と協力し伊万里湾大橋球技場周辺にソメイヨシノ 30 本とサツキ 10 本の苗木を植えました。球技場への植樹は今年で7回目となり、春に咲く花は訪れる人の心を和ませています。少年団は、今後もさまざまな団体などと協力しながら活動を続けていく予定です。



↑少年団には山代西小学校の児童 12 人が所属しています

春の火災予防運動『女性一日消防官』

いざというときに慌てないように

伊万里消防署で女性一日消防官がありました。市防火協会と市危険物安全協会の会員事業所に勤務する女性従業員に防火意識を高めてもらおうと実施されたもので、14 事業所から 16 人が参加。防火対策についての講義のあと、消火器による初期消火や 119 番通報の訓練などが行われ、参加者は、いざというときの対処のしかたを確認しました。



↑応急手当講習では胸骨圧迫や A E D 使用の方法を確認

第 13 回ふれあい伊万里もん会  
ふるさとを思う気持ちは負けません

関西在住の伊万里市出身者で作る『関西伊万里もん会』。その年に 1 度の交流会である『ふれあい伊万里もん会』が、大阪市のホテル阪神 大阪であり、約 150 人が参加しました。伊万里牛や伊万里産のアスパラガスなど、市内の生産者などが提供した食材を使用した料理を楽しみながら、参加者は時を忘れてふるさとを語り合いました。



↑深浦弘信市長や J A 伊万里の岩永康則組合長も参加し、大いに盛り上がりました